

**代理店の「ホームページ」で「自動車保険料見積りサービス」を開始  
-2001年2月より「ネット完結型システム」もスタート-**

2000.12.22

来年4月に合併しあいおい損保となる、大東京火災海上保険株式会社(社長:瀬下 明、本社:東京都渋谷区代々木3丁目25番3号)と千代田火災海上保険株式会社(社長:福田 耕治、本社:東京都渋谷区恵比寿1丁目28番1号)では、代理店の『ホームページ』で、自動車保険の保険料見積りが可能となるシステムを開発し、全国約200の代理店からサービスを開始しました。さらに2001年2月には、インターネットだけで契約手続きまでを完了できる「ネット完結システム」もスタートいたします。

両社では本年10月、『ホームページ』上に独自のネットビジネスサイト“損保ねっと”を立ち上げ、同時に保険情報を中心とした“保険クラブ”をオープンしました。また代理店を対象に「ホームページ作成支援」を開始。既に約500の代理店が登録し(年度末1000代理店を予定)、損保代理店ならではのBtoCのネットビジネスを展開中です。このほどスタートいたします「自動車保険料見積りサービス」は、これをさらに進化させたものです。

お客様にとっては、

- (1) 正式な保険料を代理店の『ホームページ』上でいつでも知ることができる
  - (2) 詳細は翌日郵送される見積書等の資料で、確認できる
  - (3) 内容をいつでも『カスタマーサービスセンター』に通話料無料で問い合わせできる
  - (4) 契約手続きは予め情報が代理店へフィードバックされているのでスムーズに行える
- つまり、バーチャル(ネット)とリアル(電話と対面)が結合した画期的なサービスが実現します。

また代理店にとっても、

- (1) インターネットによる先進の「情報収集機能」
  - (2) 業界最先端の『カスタマーサービスセンター』による「顧客対応機能」
  - (3) これらの有効情報をフィードバックする「営業支援機能」
- 以上全ての機能が活用できる、業界初の強力な代理店支援策となります。

このように、「代理店ホームページ作成支援」と「自動車保険料見積サービス」および「コールセンター」を連動させたビジネスモデルは他になく、国内初となります。

さらに両社では現在、インターネットだけで契約手続きまでを完了できる「ネット完結システム」も準備中で、2001年2月の提供を予定しています。このメニューが追加されると、代理店はバーチャル空間における保険販売手段も同時に持つことが可能となり、顧客サービスの充実と、営業活動の高度化が実現できます。

“損保ねっと”では、今後もコンテンツの拡充を進め、お客様と代理店双方のベネフィットをさらに強化してまいります。

以上